

第8回 宇宙講演会

～子どもから大人まで宇宙に夢中！～

2020年12月20日(日)13時～ お茶大からオンライン開催



参加無料 早めにご登録下さい
接続アドレスをお知らせします

<https://skycat.phys.ocha.ac.jp/ukd>

初めに 13:00～13:05

石口孝治 (宇宙講演会事務局)

講演1 13:05～13:40

濤崎智佳 (上越教育大学)

巨大電波望遠鏡で見る楽しい銀河たちの世界 巨大

電波望遠鏡アルマの登場は、銀河の研究をモノクロ写真からカラー写真のように激変させました。アルマが明らかにした、分子や原子のような小さなナノスケールの現象と数100光年以上の大きな構造とが繋がる銀河たちの不思議な世界を紹介し、銀河を研究する楽しさをお伝えしたいと思います。

講演2 13:45～14:20

新田敦子 (ハワイ州 ジェミニ二天文台)

宇宙に挑む8m双子望遠鏡 ジェミニ二天文台は名前の通り双

子の望遠鏡をもつ天文台です。北半球、南半球に各一台8メートルの望遠鏡があるので、全天ほどこでも観測できることとなります。ジェミニ二の観測の最近の結果、観測器、ここで働く人々の紹介をさせていただきます。

休息 14:25～14:40

講演3 14:40～15:15

森川雅博 (お茶の水女子大学理学部)

宇宙と数学と音楽と 昔から音楽は数学でした。そして宇宙の音楽

が考えられました。従って宇宙は数学だったのです。特に、数の飛び飛びの並びに特徴があります。躍動する音を構成し、聞きながら、宇宙の階層構造を探って、その雄大な謎をみんなで解いていきませんか？

グループディスカッション 15:20～15:55

皆さんが参加して みんなで議論 3つの部屋に分かれて、各講師

を囲んで、好きなだけ質問しておしゃべりしませんか？皆さんの作る時間です。

まとめ 15:55～16:00

加々美勝久 (元お茶の水女子大学)

